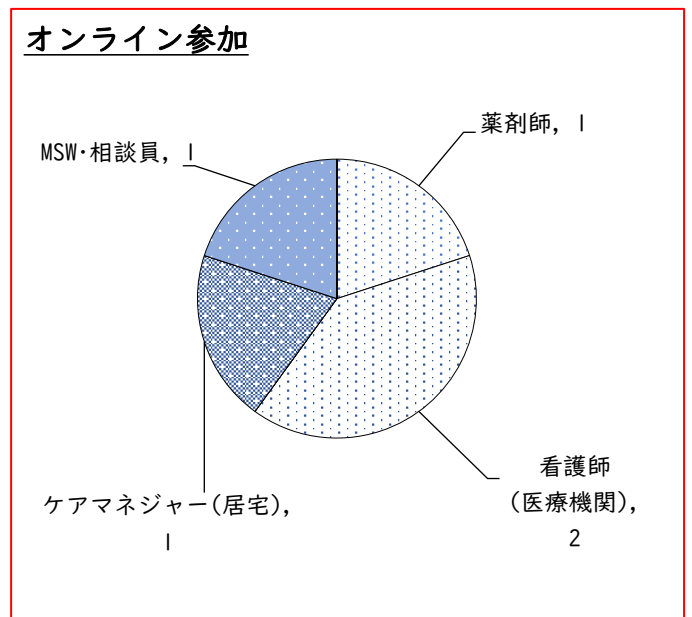
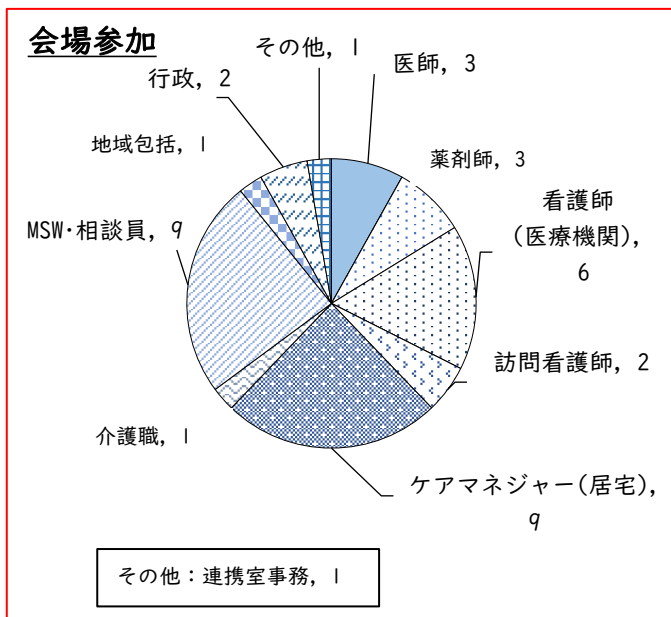


令和7年度 医療介護連携に関する意見交換会アンケート結果

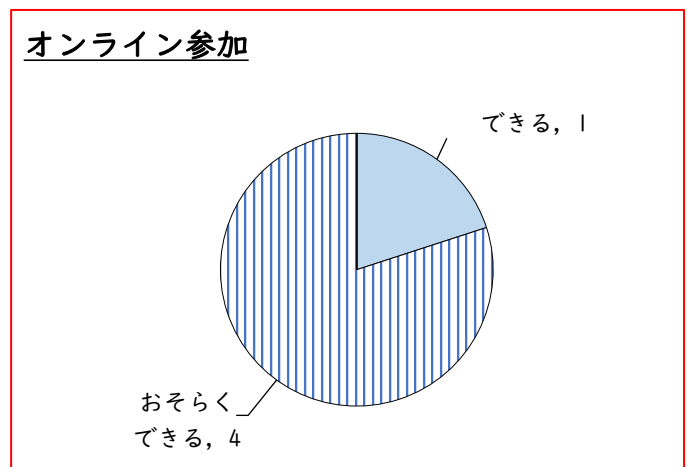
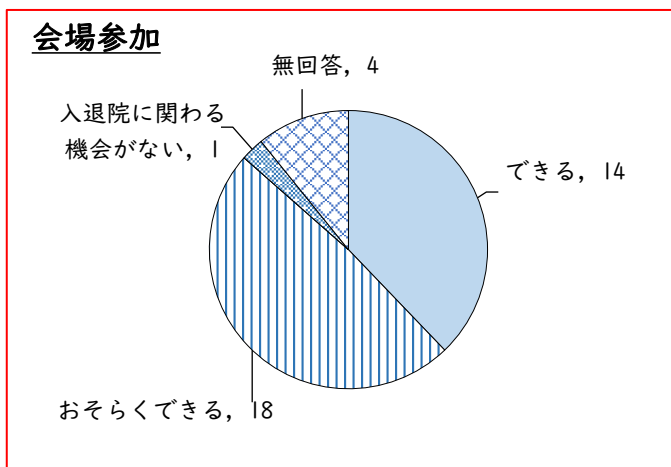
日 時： 令和7年11月6日(木) 19時～

回答率： 会場参加 37/44名(84.1%)、オンライン参加 5/13名(38.5%)

1. 職種について



2. 本日の研修内容を日々の業務に活かすことができそうですか。



3. 「川薩地域入退院調整ルール」アンケート結果について、感想やご意見等があればお聞かせください。

〈会場〉

- ・医療職として、連携を密に行っていくために、ケアマネジャーへの連絡を欠かさないようにする必要があると感じた。また本人・家族の意向は特に重要な情報として提供しようと思った。
- ・ルールについては、院内で活用している為あえてあらためて共有するための研修などおこなっていないが、今後実施していきたいと思います。
- ・アンケートの中の認知症のBPSDの利用者さんの介護サービス利用が困難という事例は身につまされました。そういう方の対応に慣れている事業所の紹介などあれば。
- ・退院カンファレンス、情報提供が少なくなっているのは、なぜなのかなどあれば原因を改善できると思うので知りたい(例：時間調整がしにくい、とか・・・)。
- ・周囲でサービスを作っても、本人が拒否してできない場合があります。本当にどうしたらよいか悩むことがあります。

・入退院調整ルールをはじめて知ったが薬剤師が介入する事はあまりないが仕組みとして知れてよかったです。
・実際に利用されている方の話を聞き、便利であり、情報共有ができることがわかりました。
・退院時のサマリーを早めにいただけると助かります。できればいいせんさんの利用者間メールがもっと広がったら（後からデータを見る、紙がなくなった等なくなるけど）。
・退院支援についてケアマネさんの意見をきくことができ、今後に活かしたいと思います。
・入退院時にすぐ情報提供できることで退院時のサービス利用に多職種で連携できるのでこれからも活用していきたい。
・件数が増えて情報のやりとりが実際に持って行ったりFAXで送ったりするよりは安全で早いと思う。
・予防事業の担当からの情報にムラがある。しかしながら情報提供、共有が増えているのは良いことだと思う。
・院内でルール共有をもっとするべきだと思います。
・カンファレンス開催はほぼ声がかからない状況。退院に目をむけていても情報（特に必要なこと）は得られないままの現状がつづいている。
・入院前の生活に近づけるためにも入退院調整ルールは大切だと思いました。
・入退院調整ルールについて多職種で取り組んでいこうと思いました。
・医療機関の連携により、さらに医療の向上につながると感じた。
・課題の抽出がすばらしく解決策の提案も良かった。いつもその後「誰が」「何を」「いつまで（次回アンケート時まで）」があると更に良くなると思います。
・かごネットについてくわしく知れました。今までほとんど利用がなかったので今後活用していきます。
・ルールに則ってできている。
・CMがない、身寄りのない困難ケース等、制度のはざままで困っている方等への入院時退院時の支援に関わる機会がある。病院や各機関との連携を強化していきたいと思う。
・調整ルールについてははずかしながらはじめて知りました。有効なツールであることがわかりました。
・継続できるようつとめていきます。
・アンケート結果についてデータから分析し改善できるように日々の業務を意識づけていきたいと思いました。
・結果にも出ていたが、ケアマネとしては退院時どこまでできるか、どの程度動けるかなど基本動作を具体的に知りたいと思う。サマリーではそこが見えてこないでその改善があればと思う。ただ看護師さんは忙しいので、そこまでは難しいかなとも思う。必要時はソーシャルワーカーの方に聞いたり面会の際に確認するようにしている。
・退院時に調整がなされない場合がどのような場合があるのか知りたい。

〈オンライン〉

・退院連携会議の開催が縮小されている現状が把握できました。オンラインなど方法を変えて行えると助かる。
・かごネット、いいせんネット（バイタルリンク）共に、当院では利用していない為イメージがつかず、利用のメリット等が分かりづらかった。退院カンファレンス等移動せず画面で参加出来るのは便利だと思った。
・ケアマネがほしい情報が基本動作についての項目である事は以前より聞いてはいました。病院では看護サマリーとして提供しているが十分でない事もあるとの事で、今後はTel等で対応が出来ればさせていただきます。又、日時都合が良ければ病院の面会に来ていただければ対応します。
・連携室相談員や看護師（病棟）、リハビリスタッフでは入退院調整ルールが浸透していると思います。入退院の際には、意識してケアマネジャー様や訪看さんと情報共有をするように心がけています。前回ケアマネジャー様から指摘のありました連携シートでの情報提供はあまり活用できていないのが現状です（作成する時間がないです）。

4. グループワークの感想やご意見があればお聞かせください。

〈会場〉

・多職種の方とお話ができて、とても勉強になった。活用例も聞けて参考になった。
・色々意見をきけてよかったです。

・グループワークでは、各事業所の実情をきけて楽しかったです。ありがとうございました。
・グループ内で情報を教え合ったりできたのかごネット、バイタルリンクなどの活用方法を伝達できてよかった。たくさんさんの施設が登録してもらえたらありがたいです。
・改めて、かごネットやバイタルリンクのメリットを聞く事ができました。
・かごネットについて、当院も登録しているため、薩摩川内の5件の病院の情報を確認していきたいです。
・かごネットは利用頻度が少ないので今後ふやしていきたい。
・かごネットは利用してないが、バイタルリンクでの情報は有効ではあるがなかなか見る時間が遅れてしまうことが多い。
・かごネットは使っているがいいせんネットを今回知ったので今後導入してみたいと思いました。多職種間で情報共有は患者さんにとっても医療者にとってもメリットになるので積極的に取り組んでいきたいです。多職種の方の意見も普段聞けないのでいい機会でした。
・先生（医師）からのご意見も聞くことができ参考になりました。
・すぐ見る事ができたらいいが、業務中は大変かと思う。かごネットは今まで見た事もないので一度はみてみたいと思います。
・事業所に応じ使用しているツールに違いはありますが、デジタル活用することで画像をはじめ多職種で様々な情報共有ができることはとても良いことだと思いました。
・ご利用者やご家族の同意の上で、状態が変化しやすい方の情報共有において、歩行状態の動画やけがの画像が見れると大変便利だと思う。
・まだまだデジタル活用のハードルは高いと感じました。ですが少しづつ広がって業務の改善や情報共有ができればいいと思います。
・具体的にどのような方法で活用しているのかを知ることができてよかった。活用方法をイメージすることにつながった。
・使うアプリ等の理解が必要。
・いろいろな方面からの意見は貴重であり大変勉強になりました。
・有意義な意見交換が出来ました。もう少し時間が欲しかった。
・まず感じるのが、個人情報は大丈夫なのかなという不安。誰にどこまで見られてるのが分からない。かごネットは登録した患者さん自身が本当にシステム、仕組みを理解して登録していないのではと感じた。
・アナログなやり方がまだまだ抜けていない所も多く、スピード感・プライバシーを考えればデジタル化も困難なところがある。
・かごネットやバイタルリンクについて学ぶことができてよかったでした。
・多職種の方と話すことで連携の問題点やメリットが理解できた。
・時間がみじかく感じました。
・ちょうどよい時間でした。
・職種が様々で多様な視点で議論ができた。医師中心でかごネットなどツールが周知されないと普及が進まないとの意見があった。病院系列のグループ間でツールを活用すると心理的ハードルが下がるのではないかな。
・かごネット、バイタルリンクのメリット、デメリット、実際活用している病院、事業所からの話が聞けて良かった。バイタルリンクの活用イメージがついたので事業所内での活用に向けて共有していきたいと思う。
・ICT活用の実際利用の声を聞くことができてよかったです。
・多職種の目線からとても貴重な話を聞く事が出来ました。また機会があれば参加したいと思います。
・導入していないシステムのメリット、デメリットを知ることができた。
・そもそもネット関係が苦手なのでハードルが高いと感じるがメリットもよくわかる。世間の流れについていけるよう、自身もブラッシュアップしなくては・・・と感じた。
・活発な意見が出てよかった。

〈オンライン〉

・あまり活用ができていない感じで今後どのように活用していけばいいのかももう少し教えて頂ければよかった。
・いつもお世話になっている連携室担当者や薬剤師の先生から生で、ご意見を交換できありがたかった。
・会場の音声が小さく聞き取りづらかった。
・かごネットの活用には魅力を感じる所もあります（現在利用していない）。情報が見れる事で医師の診察の手助けとなるのかと思います。チャット等の活用でカンファレンス等が出来れば、今後の活動に生かされると時間短縮にもつながっていきけるのではと考えました。
・かごネット（登録していない）、バイタルリンク（登録あり）普段あまり利用していないが、こういった事で利用しているかなど他施設様の生の声を聞く事ができた。

5. 今後の研修会で聴いてみたい・学びたい内容があればお聞かせください。

〈会場〉

・連携する事でのメリットを知りたい。（例：情報提供書で○点とれる、退院カンファは○点とれるとかあれば教えていただきたいです。
・川内の災害時の役割について話がきける機会があったら。
・難病の利用者様が使える制度など介護保険サービスに特定医療費受給者証が使える使い方など。
・身寄り問題。
・かごネットの加入促進について
・ACP ケアマネのかかわり
・お世話になりました。ありがとうございました。

〈オンライン〉

・カスタマーハラスメントの実際の事例など
